

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1621	調布市	第一小学校		スポーツ、パラスポーツ体験	関係機関と連携をとり、その年の学校の実態、児童の実態に合ったスポーツ体験、パラスポーツ体験を実施		○	○		
1622	調布市	第二小学校		伝統文化体験	地域に在住する落語や筝等日本の伝統文化を継承する方々をお招きし、体験教室や講演をいただく。				○	
1623	調布市	第三小学校		共生社会を目指して	総合的な学習の時間で体の不自由な方々との交流やパラリンピックスポーツの体験を通して、共生社会の実現に向けて自分たちができるを考える。	○	○			
1624	調布市	八雲台小学校		世界の料理を体験しよう	世界の文化について給食での食事や調べ学習等で理解したり、大使館との交流を通して、一人ひとりの学びを広げ深めていく。					○
1625	調布市	富士見台小学校		「ホップ・ステップ・ダッシュデイ」	校庭に「立ち幅跳び」「飛び石」「直線ダッシュ」の各コーナーを設置し、児童が思い思いに運動に取り組む。			○		
1626	調布市	滝坂小学校		走り方教室	トップアスリートの指導により運動の基本である走力向上の機会とし、運動の意欲や興味などをもつ。			○		
1627	調布市	深大寺小学校		世界を知って、オリンピック・パラリンピックを楽しもう！	①味わって知ろう！世界の料理給食の献立を通して、世界の料理に興味をもつ。実際に見て味わうことで、食文化の多様性に気づき、世界への興味を広げる。②オリンピック・パラリンピックを調べよう！伝えよう！競技や活動について調べ、興味をもつことや分かったことを友達と伝え合うことで、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を深める。③オリンピックを知ろう！体験しよう！障害のある方から話を聞いたり、競技を体験したりする活動を通して、障害のある方への理解を深めたり、互いの個性を尊重しようとする気持ちをもつ。	○	○	○	○	
1628	調布市	上ノ原小学校		教えて！オリンピアン！	地域に在住のオリンピアンの方に運動技能の実技指導を行っていただき、上手な使い方や、運動の楽しさを感じる機会を設ける。		○			
1629	調布市	石原小学校		Enjoy!スポーツプロジェクト	休み時間の貸し出し用具を充実させる。（ラグビーボールやバスケットボール、バドミントンなど）また、対面もしくはオンラインでアスリートとの交流の場も設定し児童のスポーツ志向を高めていく。		○			
1630	調布市	若葉小学校		オリパラ実技講習会	スポーツ選手を招聘し、児童に向けての走り方教室を実施。			○		
1631	調布市	緑ヶ丘小学校		老人ホームとの交流	近隣の老人ホームと小学校3年生の児童が交流を行いながら、自分たちにできることを考える活動を実施。	○				
1632	調布市	染地小学校		ニュースポーツ体験	市スポーツ推進委員などの指導を受け、パラリンピックスポーツや新しいスポーツを体験する。		○	○		
1633	調布市	北ノ台小学校		アスリート体験交流授業	アスリートを招き、陸上競技、ベースボール、フェンシングなどの指導を実施。			○		
1634	調布市	多摩川小学校		ブラインドサッカー	総合的な学習の時間「バリアフリー～共に生きる」の学習と関連させ、ブラインドサッカー団体講師から障がいについて学ぶ。		○			
1635	調布市	杉森小学校		ゲストティーチャーを招いて体育科の授業を実施	体力向上を目指して、講師を招いた出前授業を実施する。			○		

ボ . . . ボランティアマインド

障 . . . 障害者理解

ス . . . スポーツ志向

日 . . . 日本人としての自覚と誇り

国 . . . 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1636	調布市	飛田給小学校		障害って何だろう	障害（盲・聾・知的・肢体不自由など）のある方と直接交流することをとおして、障害者理解を深める。	○	○			
1637	調布市	柏野小学校		陸上教室	陸上選手等を講師として招き、陸上教室を実施			○		
1638	調布市	国領小学校		タグラグビー講習会	調布市に馴染みのあるスポーツである「ラグビー（タグラグビー）」を学ぶ経験を通してスポーツ志向を高めるために、地域の方と協力して出前授業を実施する。			○		
1639	調布市	布田小学校		下布田遺跡整備事業への協力	調布市郷土博物館との連携により、下布田遺跡整備事業へ協力する取組を行う。他学習との関連も図り、地域への愛着・貢献心を高める。	○				
1640	調布市	調和小学校		パラスポーツ調べ	パラスポーツについて調べることを入り口として、障害者理解に結び付ける総合的な学習に発展させる。		○	○		
1641	調布市	調布中学校		5か国についての授業	ともだちプロジェクトで設定された5か国について、総合的な学習の時間を4時間分設定し、その国についての授業を実施した。東京2020大会の終了後も、総合的な学習の時間の中で4時間分の授業内容として継続して実施していく。			○		○
1642	調布市	神代中学校		知的障害支援学級との交流	特別支援学級の生徒が通常学級の朝学活に参加したり、行事に参加したりするなどの交流活動を実施。	○				
1643	調布市	第三中学校		パラスポーツ体験	目の不自由な方が行う「ゴルボーラー」というスポーツを体験を実施。	○				
1644	調布市	第四中学校		国際理解・国際貢献	調布市国際交流協会や、東京都国際交流コンシェルジュ等と連携しながら、総合的な学習の時間に、異文化理解留学生との交流、国際理解講座等を位置づけ実施する。					○
1645	調布市	第五中学校		あいさつ運動	朝の登下校時に、生徒会本部や専門委員会の生徒、教員、保護者、地域の健全育成の方を中心に、あいさつ運動を実施	○				
1646	調布市	第六中学校		日本の文化伝統を学ぶ和服着付け教室	講師を招聘し、浴衣による着付けを体験するとともに、美しい姿勢、正しい座札や立札などの礼法についての実習を通して我が国の歴史や伝統の尊さ、豊かさ、美しさを学ぶ。					○
1647	調布市	第七中学校		平和学習	8月に広島・長崎に送る折り鶴の作成と、できた折り鶴を使った折り鶴アートの作成。	○				
1648	調布市	第八中学校		障害者との交流	障害者やパラスポーツの方の講演・交流を通して、障害に対する理解を深め、共生社会の担い手となるための意識を育てる。		○			

ボ . . . ボランティアマインド

障 . . . 障害者理解

ス . . . スポーツ志向

日 . . . 日本人としての自覚と誇り

国 . . . 豊かな国際感覚